

くるりが一夜限りの無料招待制プレミアムライブを実施！

400名の観客を前に結成当時のオリジナルメンバーを含む編成で16曲を披露！！

**【SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU” ～くるり～ supported by uP!!!】**



撮影：岸田哲平

日本最大の音楽専門チャンネル スペースシャワー-TVは、“あなたの側で、生きてる音楽。”をコンセプトにトップミュージシャンと送るプレミアムライブ番組『SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU”』の公開収録を、11月21日（月）に東京都内にて実施致しました。

今回登場したミュージシャンは、今年9月1日に結成20周年を迎え、同月にリリースしたオールタイムベストアルバム「くるりの20回転」のヒットも記憶に新しい、くるり！

結成20周年を迎えた9月1日に、バンド誕生の地である立命館大学音楽サークル「ロックコミュン」部室にて行われた『くるりの部室ライブ』にて、メンバーの口から発表された今回の『LIVE with YOU』開催。場所を京都から渋谷に移し、満を持しての開催となり、初代ドラマーである森信行を再び迎えた豪華メンバー編成でのライブに満員の観客は終始熱狂に包まれました。

なお、こちらのライブは、12月25日(日)22:00からスペースシャワー-TVにて、60分の特別番組としてオンエア致します。つきましては情報掲載の程、ご検討頂けますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

### 【番組概要】

- ◆ 番組タイトル：SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”～くるり～ supported by uP!!!
- ◆ 出演：くるり
- ◆ 放送日時：初回放送 12/25(日)22:00～23:00（リピート放送あり）
- ◆ 番組詳細：<http://sstv.jp/lwy>

### 【公開収録ライブ概要】

- ◆ 収録日：11月21日(月) OPEN 18:30/START 19:30
- ◆ 収録場所：WWW X
- ◆ 観覧人数：男女400名（完全無料招待制）
- ◆ 観覧募集応募口
  - ・エンタメ情報サイト「uP!!!」※200名募集
  - ・スペースシャワー-TV ※100名募集
  - ・「くるりの20回転」購入者※100名募集 他



番組ロゴ

「あなたの側で、生きてる音楽。」をコンセプトに、スペースシャワーTVがトップミュージシャンと贈るプレミアムライブ番組「SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”」。2012年の放送スタート以来、貴重なライブが繰り広げられてきたこの完全無料招待制の人気プログラムの第18弾は、今年20周年を迎えたくるり。9月1日にバンドが結成された立命館大学の音楽サークル「ロックコミュニケーション」部室で行われた「くるりの部室ライブ」のなかで発表されたこのイベントは、初代ドラマー・森信行を迎えた特別編成での開催。代表曲、ヒット曲、レア曲を織り交ぜたセットリストを含め、まさに一夜限りの貴重なライブとなった。

渋谷WWW Xのステージに登場したのは、くるりのオリジナルメンバーである岸田繁(V/G)、佐藤征史(Ba)森信行(Dr)、そして、サポートの野崎泰弘(Key)、山本幹宗(G)。森のシンバルによるカウントから始まったオープニングナンバーは、2000年のヒットチューン「ワンダーフォーゲル」。骨太なバンド・グルーヴとともに「ハローもグッバイもサンキューも言わなくなって」というサビのフレーズが響き、オーディエンスも気持ち良さそうに身体を動かし始める。さらに90年代シューゲイズのテイストを取り入れた「LV30」を披露したあと、最初のMC。

約6,100名の応募者のなかから当選した400名のオーディエンスに「くるりです。みなさん、クジというか、抽選に当たったんやんな？大丈夫ですか、1年の運を使い果たして」と挨拶した後、メンバーを紹介。「結成時のメンバーであり、最近なぜか帯同することになりました」と森が紹介されると、会場からひととき大きな歓声が上がった。

その後もキャリアを象徴するナンバーが次々と演奏される。カントリーミュージックをポップに昇華したサウンドのなかで岸田、佐藤の有機的なコーラスが広がる「リバー」、抑制の効いた演奏によって、リリカルな歌の世界をじっくりと堪能できた「ばらの花」。20年のなかで生み出されてきた名曲が、オリジナルメンバーを含む“2016年のくるり”として表現されていく。

「オリジナルメンバーで久しぶりにやって。(森に向かって)どういう心境ですか？」(岸田)「楽しいです。ありがとうございます、ホント」(森)というやりとりを挟み、ライブは後半へ。クラシックの組曲のような構成を持った「ブレーメン」をダイナミックに演奏した後、くるりのアンセムのひとつである「ロックンロール」へ。心地よい推進力を備えたギターリフ、佐藤、森によるエモーショナルなビート、そして「振り返ることなく天国のドア叩く」というフレーズとともに解放されるメロディラインによって、会場の高揚感が一気に上がる。鋭利なブルーズ・フィーリングを感じさせる岸田のギターソロも最高だ。

「ベスト(3枚組オールタイムベスト『くるりの20回』)も出しましたが、新しいものもボチボチ作ってますので」(岸田)というMCの後には、初期の名曲「虹」。濃密なサイケデリアと和の情緒が共存したこの曲によって、本編は終了した。

最初のアンコールでは、インディーズ時代のデモ音源「もしもし」(1997年)に収録された「夜行列車と鳥瓜」、7thアルバム「ワルツを踊れ Tanz Walzer」(2007年)に収められている「ハム食いたい」などのレアな楽曲が披露された。そしてラストはデビューシングル「東京」。オリジナルメンバー3人による、もっともベーシックなスタイルで放たれたこの日の「東京」は、くるりの20周年における大きなハイライトと断言していいだろう。

このライブの様子を収録した「SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”～くるり～supported by uP!!!」の初回放送は12/25(日)22:00～23:00。くるりの軌跡を体感できる貴重なステージをぜひ目撃してほしいと思う。

テキスト：森朋之



・<セットリスト> M-1 ワンダーフォーゲル/M-2 LV30/M-3 GO BACK TO CHINA/M-4 トレイン・ロック・フェスティバル/M-5 太陽のブルース/M-6 キヤメル/M-7 リバー/M-8 ばらの花/M-9 愉快なピーナッツ/M-10 ブレーメン/M-11 ロックンロール/M-12 虹/EN-1 尼崎の魚/EN-2 夜行列車と鳥瓜/EN-3 ハム食いたい/EN-4 東京

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツプロデュース本部マーケティング部  
担当：中澤久美子 TEL：03-3585-3544/FAX：03-3585-3215